

聞

新

條



# 村内各地で中学生に負けられない視察報告を

先日、ヤホールで中学生のモンゴル体験発表会があったとのこと。今回は傍聴できなかったが二年前の際は立派な報告会を聞き感動した。これからの村を担う若者の意気込みを感じた次第である。

六月議会では議員からモンゴルへの派遣によりだれが享受を受けるのか

と中学生を批判したようであるが、その生徒はしっかりと学校や村民に報告を行い、両国の親善、他人との思いやりなどを伝えていく。

かたや議員諸氏は研修旅行と称して全国各地を回っているが、その報告は聞いたことがない。

今月の議会だよりの末ページに概要が小さく載っているだけである。数年前に行ったことがないからと其議員の発案で沖

縄まで行ったようだ。沖縄は観光地でもあるのだから、その取り組みを村に提言していたのか。

今回も以前も全国各地の競輪場を視察、外部監査やそれに準ずる監査を実施し、改善した競輪場を見てきたのに、監査の必要性を感じてこなかったのか。ただの観光旅行だったのかと思える。

村民の税金を使っているのだから、議員各

自か村長への復命、報告すべきであろう。まもなく

行われる村長選の応援演説や集会でなく、広く村民に向けた報告会を開催していただくよう、村民としてお願いします。

以前の記事に中学生にも劣る村議会とありましたが、せめて享受問題を挙げ、村民から享受を受けている降幡議員は率先して中学生に負けられない視察報告を村内各地で行うべきであろう。

（弥彦村・中学応援者）

（啓三先輩を超えることができ、彼よりも立派な議員として村民も評価する

だろっから。

（弥彦村・中学応援者）